

会 議 録

会議の名称	平成 2 8 年度第 3 回所沢市高齢者福祉計画推進会議
開催日時	平成 2 8 年 8 月 1 8 日(木)午後 3 時から午後 5 時 1 5 分まで
開催場所	市役所 8 階大会議室
出席者の氏名	水野委員・大島委員・浜島委員・倉部委員・高野澤委員・生澤委員・米川委員・市川委員・吉本委員・稲津委員・柴井委員・根本委員・篠崎委員・大畠委員・石原委員・瀧本委員・斎藤委員
欠席者の氏名	小原委員・佐藤委員・大川委員
議 題	(1) 平成 2 7 年度の事業実績について (2) 介護予防・日常生活支援総合事業について (3) 地域包括支援センター運営状況について (4) 地域包括支援センターの評価について (5) 地域密着型通所介護の事業の人員、設備及び運営に関する基準(案)について (6) 地域包括支援センターの選定について (7) 報告事項
会 議 資 料	資料 1 - 1 第 6 期所沢市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 平成 2 7 年度実績(介護保険事業) 資料 1 - 2 第 6 期所沢市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 平成 2 7 年度実績(事業実績) 資料 2 介護予防・日常生活支援総合事業について 資料 3 地域包括支援センター運営状況について 資料 4 地域包括支援センターの評価について 資料 5 地域密着型通所介護の事業の人員、設備及び運営に関する基準(案)について 資料 6 地域包括支援センターの選定について 報告資料 介護予防・日常生活支援総合事業に係る市内介護事業所向け調査について 参考資料 介護保険認定申請書 その他資料・介護保険事業者ガイドブックハートページ ・みんなのあんしん介護保険 ・みんなのカフェ チラシ
担当部課名	福祉部 植村部長・北田次長 高齢者支援課(池田課長・新井主幹・滝澤副主幹・吉永副主幹・秋

	<p>山主査・築地主査・坂田主任・宮川主任・伊藤主任)</p> <p>介護保険課(井上課長・田畑主査・長浜主任・新井主任)</p> <p>健康推進部</p> <p>保健医療課(岸課長)</p> <p>事務局 福祉部高齢者支援課</p>
--	---

様式第 2 号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p>開会</p> <p>委員により会議の公開が承認され、傍聴者が入場する（1名）。</p> <p><u>議題（1）平成27年度の事業実績について</u> 資料1-1、1-2に基づき、介護保険事業とそれ以外の事業に分けて説明を行う。</p>
委員	<p>居宅療養管理指導の人数は延べ人数なのか？</p>
事務局	<p>延べ人数である。</p>
委員	<p>参加型測定会の事業費と参加者数を見ると1人約2万円経費がかかっているようであるが、費用対効果についてはどう考えているのか？また、計画値より実績人数が少ないが何か理由があるのか？</p>
事務局	<p>当事業は、測定会と結果説明会の2回1セットの事業であり、1人1回あたり約1万円の経費がかかっている計算になる。</p> <p>応募は多数あったが、体調不良等の理由で当日欠席が多かったため、実績値が少なくなった。</p> <p>認知症予防、介護予防の普及啓発として一定の効果はあると考えているが、今後の事業実施にあたり意見を参考とさせていただく。</p>
委員長	<p>他に質問等はないか？</p>
委員一同	<p>特になし</p>
委員長	<p>各委員からの意見については、推進会議からの意見とし、事務局で検討の上、事務を進めてもらいたい。議題1平成27年度実績については、委員から出た意見以外は、事務局の説明のとおり了承することよろしいか？</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員一同	一同了承
	<p><u>議題（２）介護予防・日常生活支援総合事業について</u></p> <p>移行後の介護予防・生活支援サービス事業のうち、訪問型サービス（現行相当）、通所型サービス（現行相当、基準緩和型、短期集中予防）の人員基準や単位数等の案及び、サービス利用の流れ、移行までのスケジュール等の事務局案について、資料２と報告資料に基づき説明を行う。</p>
委員	<p>要支援２の通所型サービスＡの単位数が、週１回と週２回の利用で分けているため、介護報酬の抑制につながるのではないかと懸念している。</p> <p>また、送迎減算の４２単位は適正な単位数であると思う。</p>
委員	<p>市内介護事業所向け調査の結果を、市はどのように評価しているのか？</p>
事務局	<p>通所型サービスＡ（一体型）の単価を現行相当の９５％とした場合、回答があった事業所のうち、３割以上が市の提示した基準、単位数での実施が可能と回答をしており、多くの事業所が参入してもらえるのではないかと考えている。</p>
委員長	<p>４２事業所が通所型サービスＡの実施が可能と回答しているが、これだけ事業所が参入すれば足りるか？</p>
事務局	<p>より多くの事業所が参入することが理想だが、移行当初に参入する事業所があることで、他の事業所も参入の検討をしてもらえるのではないかと考えている。</p>
委員	<p>通所型サービスＣはリハビリを実施しているデイサービスを想定しているのか？</p>
事務局	<p>通所型サービスＣについては、人員基準に理学療法士や作業療法士等の専門職を含めており、リハビリができる事業所での実施を想定している。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員	介護報酬の引き下げにより、小規模事業所は既に経営が厳しい。経営の厳しい事業所に配慮できると良いが、現実的には案として示された単位数が妥当ではないか。
委員	通所型サービスAについては、一定期間後、モニタリングに基づき、住民主体の通いの場に移行していくとあるが、強制的に通いの場に移行させるのか？
事務局	強制的ということはない。デイサービスより魅力的な住民主体の通いの場を創出するという考え方である。
委員	住民主体の通いの場とは？
事務局	お達者倶楽部や健康体操教室等、住民の方が主体的に開催している場所のことである。
委員	住民主体の通いの場に高齢者を対象として活動しているボランティア団体も活用してもらいたい。
委員	加算に栄養改善や口腔機能向上とあるが、どういう職種の方が実施するものなのか？
事務局	管理栄養士や歯科衛生士等である。
委員	基準緩和サービスは、利用者には分かりにくいと思うが、どのように説明をしていくのか？
事務局	実際にケアマネジメントを担当する地域包括支援センターの意見を踏まえ、利用者の方に分かりやすい説明方法を検討していきたい。
委員	必要な方が必要なサービスを受けられるように適切なケアマネジメントが行われるようにしてもらいたい。

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	他に質問等はないか？
委員一同	<p>特になし</p> <p>各委員からの意見については、推進会議からの意見とし、事務局で検討の上、来年度に向けた移行の準備を進めてもらいたい。議題2 介護予防・日常生活支援総合事業については、委員から出た意見以外は、事務局の説明のとおり了承することによろしいか？</p>
委員一同	一同了承
事務局	意見を参考に移行準備を進めていく。
	<p><u>議題（3）地域包括支援センター運営状況について</u></p> <p>平成28年4月～6月分の運営状況について説明を行う。</p>
委員長	質問等はあるか？
委員	特になし
委員長	議題3 地域包括支援センターの運営状況については、事務局の説明のとおり了承することによろしいか？
委員一同	一同了承
	<p><u>議題（4）地域包括支援センターの評価について</u></p> <p>評価表（案）をもとに9月に中間評価を実施し、10月の第4回推進会議にて点検結果を諮る予定である旨、説明を行う。</p>
委員長	何か質問等はあるか？
委員	特になし

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	議題4 地域包括支援センターの評価については、事務局の説明のとおり了承することよろしいか？
委員一同	一同了承
	<p><u>議題（5）地域密着型通所介護の事業の人員、設備及び運営に関する基準（案）について</u></p> <p>条例の一部改正について説明を行う。</p>
委員	<p>掲示事項としている「苦情処理の体制」はどのような内容なのか確認したい。</p> <p>また、事業所における苦情や不正等については、従業者から通報されることもあると思うが、受付体制はどのようになっているのか。従業者からの通報ルートも明確にし、周知していくべきではないか。</p>
委員	<p>独自基準として非常災害に関する計画を掲示することとしているが、各事業所が混乱しないよう、統一的に掲示すべき事項を示してはどうか。</p>
事務局	<p>苦情処理の体制については、国の基準では、苦情の受付窓口として担当者と連絡先を定めること、苦情を受けた時に記録することなどが定められている。また、従業者からの通報の受付については、介護保険サービスであることから介護保険課で受け付けているが、虐待防止等の観点もあることから、さらなる周知・啓発について検討したい。</p> <p>非常災害に関する計画については、国の通知において消防法に基づく消防計画等とされているところであるが、ご意見については、今後の参考にさせていただく。</p>
委員長	他に質問等はないか？
委員	特になし
委員長	各委員からの意見については、推進会議からの意見とし、事務

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	局で検討の上、事務を進めてもらいたい。議題5 地域密着型通所介護の事業の人員、設備及び運営に関する基準（案）については、委員から出た意見以外は、事務局の説明のとおり了承することよろしいか？
委員一同	一同了承
事務局	意見を参考に事務を進めていく。
	<p><u>議題（6）地域包括支援センターの選定について</u> 14地区中13地区に15法人が応募をしており、選定対象者が不在の地区について再募集を行う旨、説明を行う。</p>
委員長	何か質問等はあるか？
委員	特になし
委員長	議題6 地域包括支援センターの選定については、事務局の説明のとおり了承することよろしいか？
委員一同	一同了承
	<p><u>議題（7）報告事項</u> 介護保険認定調査表について 要支援・要介護認定申請時、申請書以外に認定調査確認表を導入する旨、報告を行った。</p>
	<p><u>その他</u> 以下の件について事務局より説明を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の公募について ・ 介護保険事業者ガイドブック ハートページについて ・ みんなのあんしん介護保険について ・ 高齢者福祉・介護実態調査の委託事業者決定について ・ みんなのカフェ パンフレットについて

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p data-bbox="443 398 1066 436">本日の議事については、すべて了承される。</p> <p data-bbox="443 495 1002 533">閉会にあたり、委員長より挨拶がある。</p> <p data-bbox="443 591 507 629">閉会</p>